

千葉市議会議員（中央区選出）

# 現場主義

# 三井みわこ 議会報告



第3回  
定例会

## 令和7年 第3回定例会 一般質問

### 若者がまちづくりに関わり続ける仕組みについて

質問

子ども・若者会議の参加者はどのように選出されたのか。また任期はどのように設定されているのか？

答弁

市立中学・高校・特別支援学校からの推薦および一般公募により選出。「これからの千葉市に期待すること」をテーマにした作文を基に審査し、幅広い世代構成で決定。任期は1年度単位にしています。

質問

世代や背景の異なる参加者同士が意見交換しやすくなるよう、どのような工夫をしているのか？



答弁

ファシリテーターを配置し、年齢構成を考慮した少人数グループで実施。大学生・就業者を進行役とし、全員が発言できるように配慮。事前に論点提示を行い、意見を整理して臨めるよう支援している。

質問

会議ではどのようなテーマで意見聴取を行い、どのような意見が出されたのか。また、どのように施策へ反映するのか？

答弁

テーマは「意見表明の方法」「若者への情報発信」「住み続けたいまちの環境充実」など。「市の情報が若者に届いていない」などの意見があり、「イベント情報の発信」や「学校・地域での市施策紹介」を提案。今後、子ども・若者施策推進本部で施策反映の検討を進めている。

質問

将来を担う子ども・若者の意見を広く聴取し、市政運営に反映していく取り組みは重要と考えますが、市として、「子ども・若者会議」にどのような期待をしているか？

答弁

若者が市の現状や将来を考え、意見交換を通じて社会性を育むことを期待。提案が施策に反映される過程で地域への愛着や社会性が育まれることを期待している。

質問

毎年度メンバーが入れ替わることで継続性が課題となる。若者が継続的に政策立案に関わる仕組みが必要ではないか？

答弁

施策立案から実行まで継続して参画できる仕組みは重要。他団体の事例を参考に、継続参画の仕組みづくりを調査・研究をしていきます。

要意見

愛知県新城市の「若者議会」のように、提案から実行まで関わる仕組みの導入を検討し、若者がまちづくりに継続的に関わる体制整備を求める。

### スポーツを核とした観光資源の創出と地域活性化について

質問

千葉市として、スポーツを核とした観光戦略の必要性をどのように認識しているか？



答弁

プロスポーツ観戦などを目的に来訪する宿泊者は7.4%。スポーツは重要な観光資源であり、観光客のニーズを分析し、観戦とさらに市民観光につなげる戦略的取組みが必要である。

## 質問

既存施設（海浜幕張・稲毛海浜公園）を活用した国際スポーツ大会誘致の現状は？

## 答弁

大会主催者の要望に応じて施設調整・広報協力を実施し、また、トップアスリートによる学校訪問や観戦招待なども展開し、地域交流とスポーツ振興を促進している。



## 質問

民間企業や関係機関との連携を強化し、地域経済の活性化を図るための取組は？

## 答弁

宿泊施設への観光ガイド設置、「ミールチケット」方式導入で180店舗・総額1,200万円分利用された。今後も観光協会等と連携し、地域経済活性化に取り組んでいく。

## 要意見

イベントを単発で終わらせず、民間連携による滞在型観光拠点形成を推進し、幕張新都心でのマリスタジアム再構築や新アリーナ整備を契機に、「スポーツ・文化」を軸とした持続的まちづくりを進める。福岡市・さいたま市などの先進事例を参考に、官民連携による「スポーツ観光都市・千葉」の構築を求めます。

## 障がい者就労施設等からの優先調達の推進について

## 質問

過去3年間の優先調達実績（額・件数）と、目標達成状況・課題認識は？

## 答弁

R4：20件・781万円／R5：39件・595万円／R6：201件・4,521万円。目標額1,800万円を大幅超過。課題は発注先の偏り傾向がある。

## 三井みわこ プロフィール

- 1971年：生まれ 千葉市中央区登戸在住
- 2002年：NPO法人ハートケアゆーあい（障がい者の施設）設立
- 2003年：聖徳大学大学院 児童学研究科 修士課程修了
- 2006年：NPO法人政策塾「一新塾」（熊谷知事と同期）卒業
- 2007年：千葉県教育戦略ビジョン策定作業部委員
- 2007年：社会福祉法人「白雪会」の理事に就任、軽費老人ホーム「ほんだくらぶ」の運営に携わる
- 2008年：ちばCO2C02ダイエット推進 / 県議会議員
- 2010年：千葉市「新市民計画策定のための市民ワークショップ」委員
- 2011年：千葉市議会議員選挙初当選
- 2013年：都市建設委員会副委員長
- 2015年：千葉市議会議員選挙2期目当選
- 2018年：千葉市議会総務委員会 副委員長
- 2023年：千葉市議会議員選挙3期目当選
- 千葉市議会総務委員会 副委員長
- 2024年：教育未来委員長
- 2025年：保健消防副委員長

ご意見・ご要望がありましたら、右記の連絡先までよろしくお願ひします。

## 質問

政令指定都市の先進事例を踏まえた取組みの検討は？

## 答弁

庁内マッチング担当を配置、職員説明会や成果物のサンプルとともに紹介を実施。調達相談から発注まで支援することで、取組みが調達拡大につながった。

## 要意見

さらなる庁内連携強化とマッチング支援体制の充実を要望。

## 質問

優先調達の「見える化」と情報公開を推進する意向について



## 答弁

調達目標・方針・実績を市HPで公開し、千葉県障害者就労事業振興センターを通じ周知。昨年度より障害者就労施設団体経由で受注希望を募る取組を開始している。

## 質問

市民への周知と障がい者就労の理解促進については？

## 答弁

ハーモニープラザ内の店舗、「はーとふるメッセ」での合同販売会、ジェフユナイテッド市原・千葉と協働し、障がい者就労施設が作成した応援グッズをオフィシャルショップで販売する「JOプロジェクト」、チャレンジド・フェアトレードを通じて認知度向上と理解促進に努めていく。



## 要意見

フェアトレード参加拡大を推進し、障がい者の自立支援につなげるべき。今後も安定した仕事の間を確保し、継続的な発注を通じて障がい者の「自信」と「やりがい」を支える仕組みを構築して欲しい。

E-mail : mm@mitsui-miwako.com

X(旧 Twitter)ID : 三井美和香

発行 : 三井美和香

TEL & FAX : 043-216-5432

〒260-0033 千葉市中央区春日

1丁目6-11-106



三井みわこ



で検索!

<http://www.mitsui-miwako.com>

